

現場紹介

明治37年築の事務所
安心して快適に働ける空間に！

明治37年に建てられた蔵はまだ現役の事務所として活用されていました。しかし至るところに老朽化がみられ、不安を感じながらスタッフさんは働いていました。雨漏りや白蟻被害で構造体の役目を果たしていなかった事務所の梁、当時の大工が納まりや材料に遊び心を取り入れた和室や二階のスペースは足の踏み場もない物置と化していました。

お施主様から「住まい育み健康診断」の依頼を受けて隅々まで調査しました。結果として基礎・躯体はしっかりしていることがわかりました。「構造・断熱補強を行えばもっと快適にかっこよく、そしてなにより安心して働ける環境になる」。そう考えて、事務所部分の天井を半分取り払い開放感のある吹抜に、二階スペースはスタッフの休憩スペースとして活用、奥の和室の一部屋は書庫として利便性を追求、もう一部屋は打ち合わせスペースとして活用する提案をしました。お施主様はこのワクワクするような提案を快く受け入れていただき工事をさせていただきました。本当にありがとうございました。



↑アフター ・ ピフォー →

古い梁と天井を取り除き、吹抜けを設けて明るく開放的な職場へ変身しました。断熱補強効果で「エアコンの効きがぜんぜん違う」とお喜びの言葉もいただきました。



←アフター ・ ピフォー →

モノで溢れかえっていた二階スペースを古民家調で明るい休憩スペースへ大変身。チェッカーガラス入の建具で事務所部分とゆるやかに繋がっています。「明治37年築」と書かれた梁が見出しへなっています。古き良き素材を現代調に、内装は漆喰で仕上げ、蔵の雰囲気を最大限に活かしました。



活用できる補助金情報

栃木市では昭和56年以前に建てられた住まいの耐震改修や建替えに市から110万円（耐震改修費用の5分の4以内）の補助金があります。市内業者なら+20万円。ブロック塀の撤去工事にも補助金があります。また2024年度も住宅省エネキャンペーンとして省エネ改修に補助金ができます。リフォームの工事内容によっては一世帯で最大250万円、子育て若者夫婦世帯で最大280万円が可能です。ぜひご活用くださいね。

社員紹介 02

育みの家(有)丸善工業 会長
長 英夫 (ちょう ひでお)

生年月日 昭和24年2月19日

ニックネーム ひでおさん

趣味 ゴルフ そば打ち 野菜づくり

農業と地域を愛する

そば打ち・野菜づくり



#8人の孫 #農業高校出身 #そば打ち名人級 #地域の顔役

地元と農家を支える鉄骨屋の屋台骨

もう50年以上前になります。地元栃木市で創業者である父・長善一 (ちょうぜんいち) とともに鉄骨加工業を営み、地域の農家さんたちの倉庫から牛舎・豚舎・厩舎といったものまで鉄骨造の建物ならなんでもやってきました。先代から代わりましたあとコンテナを作製したり工場の防音工事を手掛けたりと鉄骨加工一筋でしたね。今はせがれ (3代目) の受注してくるオーダーメイド鉄骨ガレージや農業用倉庫の鉄骨加工をしながらも、趣味である土いじりやそば打ちに励んでいます。休みには温泉旅行にでかけたりとあまり家にじっとしている方ではないです。実家のリノベが終わり、年末に子どもたちが孫を連れて遊びに来てくれました。賑やかな時間を過ごせてよかったです。

STOP! そのリフォームちょっとまって!
「住まい育み健康診断」が解決します!

詳しくはこちら



「実家リノベ勉強会&内覧会」に参加いただいた方に特典として、「住まい育み健康診断」を無料で提供します（栃木市限定）。「住まい育み健康診断」とは建築士・ホームインスペクター・福祉住環境コーディネーターの有資格者である住宅のプロが住まいの床下から屋根裏までチェック。耐震性能や断熱性能、耐久性、劣化具合を診断します。リフォームと建替え、どちらが良いか的確に判断します。